

〔江戸東京野菜生産流通拡大事業（受託試験）〕

### 金町小カブ3系統の品質特性

#### ～播種期（3月から9月播種）の違いによる品質比較～

遠藤拓弥・沼尻勝人・海保富士男・徳田真帆

（園芸技術科）

---

【要約】「金町小カブ」で、日農系は扁円形で葉長が長く、葉の辛味は弱い。サカタ系は円形で球重は他の系統よりも重い傾向である。タキイ系は扁円形で割れの発生が少ない傾向である。夏季の栽培では3系統ともつまりが不良で辛味は強い傾向である。

---

#### 【目的】

「金町小カブ（以下、「金町）」では栽培時期ごとの特性は明らかにされていない。そこで今回は、播種日を変えて栽培を行い、品質特性を明らかにする。また、対照品種（「白馬）」と比較して形質等の差異を明らかにし、栽培マニュアル作成の参考データとする。

#### 【方法】

「金町小カブ」3系統（（株）日本農林社：日農系，（株）サカタのタネ：サカタ系，タキイ種苗（株）：タキイ系）および対照品種（「白馬）」を表1の月日に播種した。播種は条間14 cm、株間12 cmの5条まきで3粒播種し、1本に間引いて栽培した。栽培方法は防虫ネットを用いたトンネル栽培を行った。収穫は横根径5～6 cmを目安に行った。

#### 【成果の概要】

1. 収穫：3～4月前半まきおよび6月前半，9月前半まきでは40～50日ほどかかった（表1）。また，4月後半～5月まきおよび6月後半と8月まきでは35～40日ほどかかった。「金町」3系統は「白馬」より収穫が遅れることが見受けられた。5月中旬から7月上旬どりでは「金町」3系統は長く収穫できる傾向であった。6月前半播種の日農系は長雨で軟腐病が発生し，収穫が出来なかった。葉長：「金町」3系統が「白馬」よりほとんどの栽培時期で長かった（図1）。また，日農系は他の系統よりも葉長が長かった。
2. 球重：「白馬」が「金町」3系統より高い傾向であり，サカタ系は他の系統より球重は高い傾向だった。8月11日播種では全調査区も縦径が長くなり，球重も重くなった。
3. 球の形状：日農系とタキイ系は扁円形，サカタ系と「白馬」は円形が多かった（図2）。また，尻のつまりは「白馬」の方が優れていた，夏季の栽培では全調査区ともつまりが不良になる傾向だった。球の割れは，「金町」3系統は「白馬」より割れが多く発生したが，タキイ系は他の系統よりも割れが少なかった。また，細根の深さでは，「金町」3系統はやや深く，「白馬」は浅い傾向であった（データ省略）。
4. 食味：球では「白馬」が甘みは強く，葉では日農系が辛味は弱かった。全品種とも夏季に収穫した株は辛味が強い傾向であった。

#### 【残された課題・成果の活用・留意点】

1. 引き続き下半期の調査も行い，播種の適期を明らかにする。また，根径の大きさによるス入り発生の影響を調べ，江戸東京野菜栽培マニュアル作成の参考資料とする。

表1 播種日及び収穫開始日

播種日	「金町小カブ」			対照品種 （「白馬」）
	日農	サカタ	タキイ	
3/17	5/4(11)	5/4(12)	5/4(12)	5/3(13)
3/31	5/15(13)	5/15(11)	5/15(11)	5/15(7)
4/14	5/27(4)	5/27(5)	5/27(5)	5/27(3)
4/28	6/3(5)	6/3(6)	6/3(6)	6/3(6)
5/12	6/19(14)	6/19(11)	6/17(13)	6/15(15)
5/26	7/6(10)	7/3(13)	7/3(13)	7/4(7)
6/9	軟腐病のため 収穫不可	7/21(6)	7/21(6)	7/17(4)
6/23	7/27(21)	7/27(11)	7/27(18)	7/27(21)
8/11	9/16(10)	9/16(10)	9/16(10)	9/16(10)
8/25	10/2(11)	10/2(11)	10/2(11)	10/2(11)
9/15	11/9(5)	11/1(13)	11/2(12)	10/30(14)

a) ()の数値は収穫可能期間

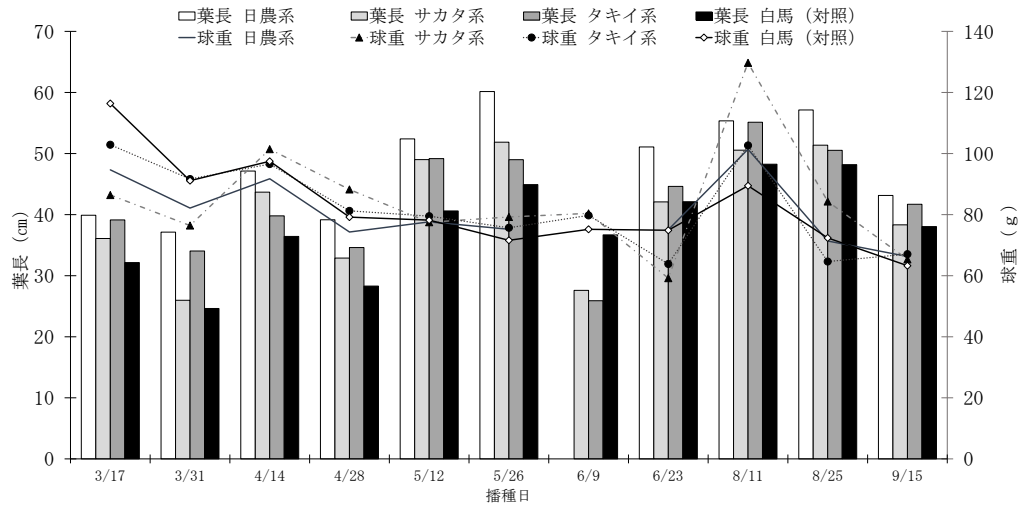


図1 葉長および球重の比較

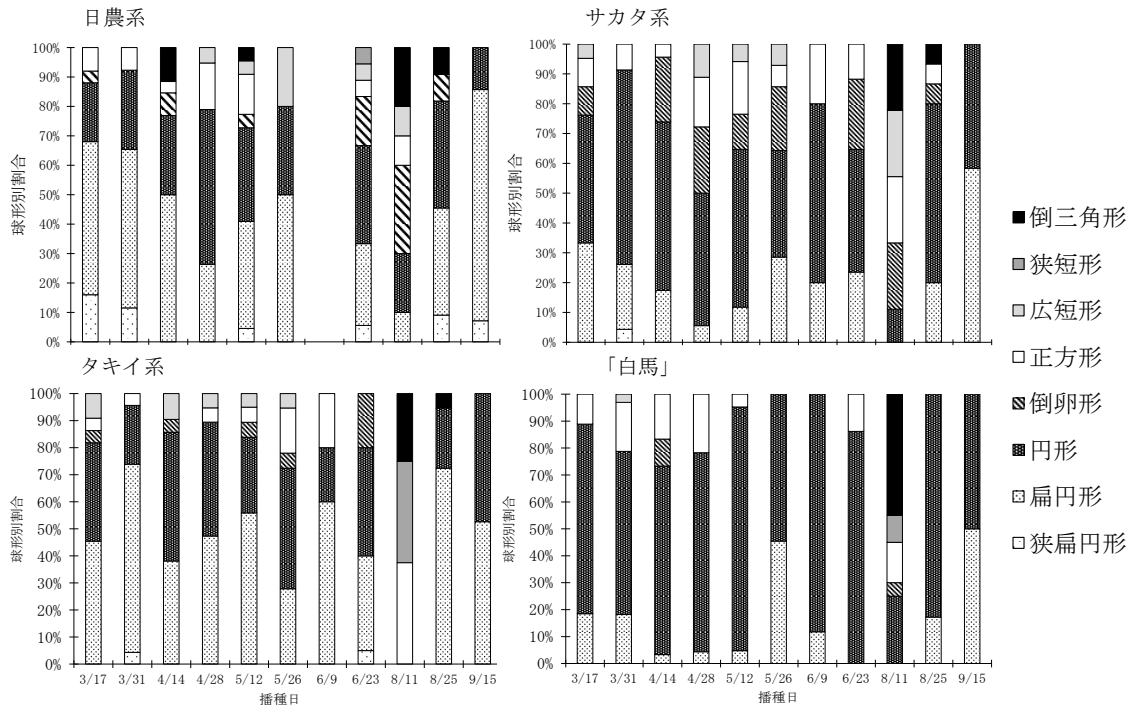


図2 球形別割合

